

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>		産業廃棄物処理システム開発費		<b>担当部局庁</b>	大臣官房産業廃棄物・リサイクル対策部		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>		平成13年度		<b>担当課室</b>	産業廃棄物課		産業廃棄物課長 廣木雅史	
<b>会計区分</b>		一般会計		<b>施策名</b>	4-4 産業廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等)			
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>		産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第23条の2(情報交換の促進等)		<b>関係する計画、通知等</b>	環境省ネットワーク(共通システム)最適化計画(平成18年3月6日環境情報管理委員会決定)産業廃棄物行政情報システム運用規定(平成19年10月10日産業廃棄物課制定)新たな情報通信技術戦略(平成22年5月1日IT戦略本部決定)			
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>		国及び都道府県等間で情報を共有することにより、産業廃棄物不適正処理に迅速かつ確に対処し、行政処分を適正に実施するなど産業廃棄物の適正処理の推進を図る。 当該システムを利用し、国による処理業者に対する全国統一の固有番号付与業務及び効率的な情報収集・情報共有を行うことにより、国及び都道府県等における事務の効率化を図る。						
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>		国は産業廃棄物処理法により、知事、政令市長が行う産業廃棄物行政事務が円滑に実施されるように、自治体相互間の情報交換を促進し、必要な措置を講ずるよう努めるものとされ、産廃処理業や処理施設設置の許可事務のほか、許可取消し等の行政処分を迅速適正に行うためにも情報共有化を図る必要がある、その活用基盤としてのシステムの拡充整備は非常に重要な役割である。平成13年度の構築時はダイヤルアップ回線であったため不具合が生じ、19年度にインターネット接続システムを構築、21年度により高度なセキュリティを維持すべく地方公共団体における総合行政システム経由による利用を可能とし、22年度に事業者の負担及び自治体職員の事務負担軽減のための機能改修等、システムを拡充整備し、23年度は機器等のリース期限に伴う更改を、適切な利用環境を確保するために24年度に予定されている政府共通プラットフォームへの移行を見据えて行う予定であり、適正かつ効率的に運用できるよう保守等メンテナンスが必要である。						
<b>実施方法</b>		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	12	16	40	11	14
			補正予算	0	0	0	0	
			繰越し等	0	0	0	0	
			計	12	16	40	11	14
		執行額	7	5	15			
執行率(%)	58	31	40					
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>		成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		許可、行政処分等の行政事務が適正かつ効率的に行われることを目的とするシステムであり、定量的な成果目標がなじまない。		成果実績				
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>		活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		①国による固有番号付与(業務自動化数) ②自治体による許可情報登録(情報共有数) ③自治体による行政処分情報登録(情報共有数)		活動実績 (当初見込み)	①件 14,056 ②件 25,114 ③件 1,109 —	10,454 24,125 1,437 —	4,043 18,473 976 —	— ( — )
<b>単位当たり コスト</b>		国・自治体間による迅速かつ円滑な情報共有及び過年度からの累積情報の有効活用がシステムの本旨であるところ、単年度の執行額を当該年度の活動実績で除した値を算出しても殆ど意味がなく、従って、合理的かつ適切な単位当たりコスト算出が困難。		算出根拠				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	<b>費目</b>		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査費		11	14	システム更新のため			
計		11	14					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	平成23年度から27年度まで、国庫債務負担行為に措置された。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成23年4月の改正廃棄物処理法施行に伴い、システムの不具合等運用面において、今後、問題の発生及び問題に対処すべく更なる機能改修も予想される。</p> <p>平成23年度の機器等の更改に際しては、24年度に予定されている政府共通プラットフォームへの移行を見据えた適切な利用環境を確保するための更改を予定しているが、最も適切な移行を実現する必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>これまでの知見を活かし、効率的な事業実施に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

環境省  
15百万円

本事業が滞りなく確実・高品質に、かつ、効率的に業務が実施されるよう請負者を管理・監督

【随意契約】

A.(株)エヌ・アンド・アイ・システムズ  
2百万円

①問題発生時の迅速な対応等、適切な利用環境を確保するためのメンテナンスの実施  
②総合行政ネットワーク(LG-WAN)経由によるシステム利用の開始

【一般競争入札】

B.(株)ケー・デー・シー  
2百万円

システムにおける産業廃棄物処理業者に対する固有番号付与に関するデータ入力作業など

【企画競争方式】  
【随意契約】

C.ブライスウォーターハウスコーパス(株)  
6百万円

①システムの機能改修に係る改修要件定義、調達仕様書の作成及び調達支援の実施  
②システムの更改に係る基本方針の検討・策定及び基本方針実行に必要な各種資料の作成

【一般競争入札】

D.(株)情報数理研究所  
5百万円

システムの改修、データの移行及び本番切替並びに改修したシステムに係る教育及びメンテナンスの実施

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A. (株)エヌ・アンド・アイ・システムズ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	システムメンテナンス	2			
計		2	計		0
B. (株)ケー・デー・シー			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	データ入力など	2			
計		2	計		0
C. プライスウォーターハウスパーパス(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	調達支援など	6			
計		6	計		0
D. (株)情報数理研究所			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	機能改修、データ移行など	5			
計		5	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エヌ・アンド・アイ・システムズ	メンテナンスの実施及びLG-WAN利用の開始など	2	随意契約	-
2					
3					
4					
5					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケー・デー・シー	固有番号付与に関するデータ入力作業など	2	2	66%
2					
3					
4					
5					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ブライスウォーターハウス スクーパーズ(株)	改修要件定義、調達仕様書の作成及び調達支援の実施等	6	随意契約	-
2					
3					
4					
5					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)情報数理研究所	システムの改修、データの移行、本番切替及びメンテナンスの実施等	5	2	17%
2					
3					
4					
5					